

7面 坂本冬美さんのスランプ脱出法

NIKKEI プラス1

日本経済新聞 2003年(平成15年)10月18日



4面 家事代行頼んで生活にメリハリ

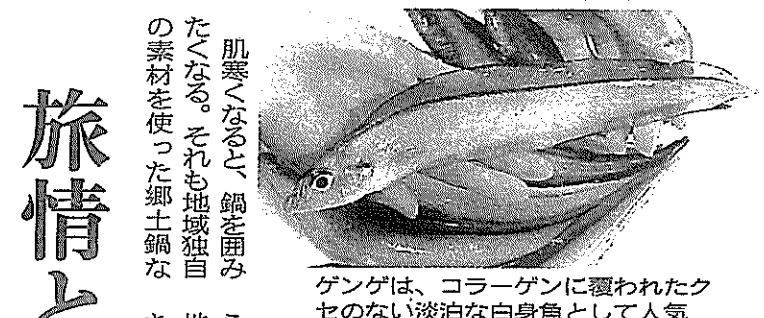


3面 コーヒーの秋 こだわりの味

何でもランキング

ご当地で食べたい郷土鍋

1	石狩鍋(北海道)	377
主役は荒々しくぶつ切りにしたサケ。石狩市の金大亭は要予約1人1300円～(☎0133・62・3011)		
2	きりたんぼ鍋(秋田)	355
とり鍋がベース。秋田市の料亭濱乃家別館和風レストラン1人前2500円(☎018・862・6611)		
3	ふくちり鍋(山口)	334
フグの切り身や野菜を昆布だして煮る。下関市の春帆楼本店ふく会席8000円(☎0832・23・7181)		
4	すきやき(東京など)	291
原型は明治時代に入ってきた牛鍋		
5	カキの土手鍋(広島)	263
みそを土手のように盛り、こそぎながら溶く		
6	しゃぶしゃぶ(兵庫、大阪)	242
水か昆布だしに牛肉の薄切りや春菊をくぐらせる		
7	湯豆腐(京都)	231
豆腐は浮いたら、すぐ食べる		
8	カニ鍋(福井、石川)	221
甲羅を割って手足を折り込み豪快に		
9	ちゃんこ鍋(東京)	182
相撲部屋で作られる鍋。引退後の力士の店は多数		
10	アンコウ鍋(茨城)	176
肝の味が染み込んだ豆腐や白菜が美味		



ゲンゲは、コラーゲンに覆われたクセのない淡泊な白身魚として人気

旅情と味覚楽しむ

肌寒くなると、鍋を囲みたくなる。それも地域独自の素材を使った郷土鍋なら、旅情も味わえる。ご当地で食べたい郷土鍋を聞いて、北海道の石狩鍋に写

ら、旅情も味わえる。ご当地で食べたい郷土鍋を聞いて、北海道の石狩鍋に写

その地方ならではの魚に出会う楽しみもある。富山県新湊市などで採れるゲンゲは「下の(ん)下の魚」と見向きもされなかったが、コラーゲンに覆われた淡泊な白身魚として最近では「幻(の)魚」と紹介される。カシカ、ゴッコなど容ぼう怪異ながら美味な魚を使った鍋にも挑戦したい。

真上りが一位だった。石狩鍋はサケをぶつ切りにし、豆腐、ジャガイモ、ニンジンなど根菜を赤みそやじょうゆで煮る。北海道では昔、冬に根菜しか手に入らなかったため、緑色野菜は入っていないかった。二位のきりたんぼ鍋は比内郷を使った。焼いたマタギの保存携帯食を切って入れる。三位のふた石焼き鍋がある。鍋は寒い地域の食べ物というイメージが強いが、実は亜熱帯、沖縄にもある。ヤギ肉と臭み消しにもよぎを入れるヒージャー(ヤギ)汁。今でも祝い事があると大鍋で煮て大勢の人に振る舞うという。イラブー汁は

滋養強壮に富む高級食材、ウミヘビの薫製を煮込んだものだが、食べるのにはちょっと勇気がいる。その地方ならではの魚に出会う楽しみもある。富山県新湊市などで採れるゲンゲは「下の(ん)下の魚」と見向きもされなかったが、コラーゲンに覆われた淡泊な白身魚として最近では「幻(の)魚」と紹介される。カシカ、ゴッコなど容ぼう怪異ながら美味な魚を使った鍋にも挑戦したい。全日本鍋物研究会による

- 《読者お薦めの番外の鍋》
- ・ほうとう—武田信玄が起源といわれる山梨の鍋。麵(ほうとう)を煮込む。
 - ・じゃっば汁—青森の鍋でタラを使用。肝や白子も入れる。じゃっばはがらくたの意。山形ではほぼ同じドンガラ汁がある。
 - ・しよつる鍋—秋田の鍋。魚やイカなどを塩と麴でつけ込んで発酵させた魚醤(しよつる)で味をつける。
 - ・石焼き鍋—白身魚やサザエ、アワビ、野菜などのぶつ切りを入れたみそ仕立ての鍋。焼いた石を入れて熱する。
 - ・静岡おでん—真っ黒なつゆが大根の中まで染みている。
 - ・飛鳥鍋—牛乳とみそを使って仕立てた鍋。奈良の鍋。
 - ・ぼたん鍋—猪肉を使用。シシ鍋、ぼたん鍋とも言う。
 - ・ゴッコ汁—ゼラチン質でぷりぷりした食感のゴッコを使用。北海道など。
 - ・ゲンゲ鍋—富山などでとれる魚、ゲンゲを使用。
 - ・草鍋—煮豚と豆腐を入れただし汁に緑色野菜を盛る。
 - ・ハエ鍋—河川でとった小魚を干し、炭火であぶってだしをとり、雑炊風に炊きあげる。
 - ・牛肉以外のしゃぶしゃぶ(馬肉—熊本、タコ—北海道など)
 - ・イラブー汁—沖縄の最高級の滋養料理。ウミヘビの一種、エラブウナギの薫製を使う。
 - ・ヒージャー汁—栄養補給源として沖縄で食べるヤギとヨモギ、泡盛などを使う。

調査の方法
十月上旬に日経リサーチで「鍋料理つくりや食べるのが好き」な全国の男女に、主な郷土鍋のなかから、当地で食べたいもの五つ選んでもらった。有効回答者は二十歳代から六十歳代以上までの男女計千二十八人。

19日(友引) 20月(先負) 21火(仏滅) 22水(大安) 23木(赤口) 24金(先勝) 25土(仏滅)

まじの日
・全国大鼓フェスティバル(岩手県陸前高田市)
・リサイクルの日
・秋祭大祭(東京都西東京市の東伏見稲荷神社)
・あかりの日
・お砂ふみ(東京都世田谷区) 玉川大師、23日まで
・時代祭(京都御所 平安神宮)
・伊万里トントン(佐賀県伊万里市、24日まで)
・通信電話記念日
・博多おくんち(福岡市の櫛田神社、24日まで)
・霜降
・全国へそのまちサミット in 宜野座(沖縄県宜野座村)で
・国民体育大会(静岡県、30日まで)
・龍馬ファンの集い(高知市)

ドアが防犯を考えないで誰が考えるのでしょうか?

空間メーカー YKK AP